

宗岡中だより



12月号 令和5年12月1日(金)

志木市上宗岡1-8-1 TEL 048-471-2241

「教師は走らない? 師走12月」

校長 林 孝安

1年を締めくくる12月は年越し準備で忙しく、「普段は落ち着いた先生(師)ですら走ってしまう月」だから「師走(しわす)」と呼ぶ、と覚えている方が結構多いのではないのでしょうか。実は、「師走」の由来や語源には諸説あるとのこと。まずは言葉通り、「師が走るから師走」とする説を2つご紹介します。ポイントは「師」が誰を指しているかです。

1つ目は「師=お坊さん」という説です。昔の日本では、お正月前に祖先の霊を弔う習慣がありました。つまり、お坊さんにとって12月は大忙しな時期だったのです。読経のために、あちこちの家々を駆け巡っていたようで、「師が東西を馳せる」ことからこの時期が「師馳す(しわす)」と呼ばれ、「師走」の語源になったという説になります。

2つ目は師がそのまま「師匠」を指しているという説です。12月は偉い師匠さえも趨走(すいそう=ちょこちょこ走る)するため、年末を「師趨(しすう)」と呼ぶようになったという説で、これが時代とともに変化し「師走」になったとされます。真実は定かではありません。しかし、どちらも信憑性がありそうに聞こえます。

(引用 <http://menulist.mb.softbank.jp/> より)

さて、10月27日(金)の音楽祭には、保護者の皆様にはお忙しいなか、そして季節性インフルエンザが流行しているなかでしたが、感染対策をしながら多数おいでいただきありがとうございました。本来であれば、全学年で自由に参観していただきたいのですが、体育館の大きさと生徒数、保護者数の関係により、学年ごとの入れ替え制という制限をかけさせていただきました。本年度は課題曲、自由曲の2曲を合唱し、どのクラスも昼休み、放課後と練習してきた成果を存分に発揮できたようです。優秀賞の1年3組、2年4組、3年3組は11月9日(木)に市内音楽会に参加し、市内4中学校12クラスのなかで合唱披露を行いました。やはり、どの学校も市内音楽会に参加するクラスは、合唱レベルもそうですが、入退場からの所作も大変立派でした。3年生は思い出に、1・2年生は次年度に向けた良い経験になったことと思われす。

この1年、地域や保護者の皆様には大変お世話になりありがとうございました。心より感謝申し上げます。皆様にとって、来年が良いお年となりますように、少し早いですが、年末のご挨拶とさせていただきます。今後も本校の教育活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。



お知らせ

昨年度から準備を進めていました女子生徒のスラックスについてですが、令和6年4月から追加することになりました。導入の理由として、現在の社会的な要請に加えて、防犯、防寒の観点からも利点があると判断させていただきました。希望するご家庭は取扱店にてお求め頂くこととなりますが、少数生産であるために、価格が若干高めとのこと。また、納期まで少し時間がかかるということを予めご了承ください。今後、別紙にてご連絡させていただきます。